



平成29年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年12月28日

上場取引所 東

上場会社名 夢の街創造委員会株式会社
 コード番号 2484 URL <http://www.yumenomachi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 利江

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部管掌 (氏名) 三尾谷 淳

TEL 03-6777-0870

四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第1四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第1四半期	1,210	27.5	211	53.8	208	46.7	119	30.1
28年8月期第1四半期	949	12.1	137	58.2	142	65.9	91	187.2

(注) 包括利益 29年8月期第1四半期 127百万円 (56.3%) 28年8月期第1四半期 81百万円 (147.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第1四半期	11.86	11.44
28年8月期第1四半期	9.12	8.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年8月期第1四半期	3,936	2,342	58.8	229.87
28年8月期	4,066	2,341	57.0	229.70

(参考) 自己資本 29年8月期第1四半期 2,315百万円 28年8月期 2,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年8月期	—	—	—	—	—
29年8月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 29年8月期(予想)配当金につきましては、現時点において未定です。具体的な配当金額については、決定後速やかに公表いたします。

3. 平成29年 8月期の連結業績予想(平成28年 9月 1日～平成29年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	9.5	260	21.5	260	18.8	125	△37.6	12.39
通期	4,600	10.7	800	39.7	800	38.2	450	29.4	44.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年8月期1Q	11,097,600 株	28年8月期	11,097,600 株
29年8月期1Q	1,024,400 株	28年8月期	1,010,200 株
29年8月期1Q	10,074,265 株	28年8月期1Q	10,070,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予測数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年9月1日から平成28年11月30日）につきまして、当社グループは、基本方針である「出前館事業の持続的成長」と「通信販売事業の再成長」に向けて、様々な施策に取り組んでまいりました。

「出前館事業の持続的成長」に向けて、10月25日にスマートフォン向けアプリのユーザーインターフェースを大きく見直し、全面リニューアルいたしました。シンプルかつ機能的にレイアウトと画面遷移を変更し、今まで以上に簡単に出前を注文し、シンプルな操作で決済することが可能です。また、ゲスト注文機能を新設し、会員登録をしていないお客様のご注文が可能となりました。また、同日より、国内でサービス開始する「Apple Pay」に対応開始いたしました。11月15日には、「Amazonログイン&ペイメント」のスマートフォン向け『出前館』アプリへの対応を開始しております。Apple Payを含め、決済方法の選択肢が増え、ユーザーの利便性が向上いたしました。

また、当社とLINE株式会社は、本年5月23日付で締結した業務提携契約に基づき、7月20日より「出前館 on LINE」を開設しておりますが、これまで以上に緊密に相互の連携を図ることを目的に資本提携・業務提携強化に向けた合意書を締結し、LINE株式会社は当社普通株式2,220,000株（発行済株式総数に対する割合：20.0%）を取得したため、当社は同社の持分法適用関連会社となりました。今後、デリバリーに関するユーザーの嗜好、発注タイミング、リピート指向性等の「出前館」が保有する日本最大級のデリバリーに関するデータベースに「LINE」が保有するユーザー基盤を掛け合わせ、「LINE」を使ったプッシュ型ネット宅配注文サービスのリリースを目指します。

「通信販売事業の再成長」に向けて、全ドリンクメニューやテーブルスタンド作成等の店舗販促サポートによるOne to Oneマーケティングの強化、飲食店のニーズを捉えた商品拡充のため、クリスマスや年末用のスパークリングワイン、限定焼酎を商品開発し、クロスセルを行いました。また、TELセールス以外の販売チャネル拡充のため、LINEでの受注受付を開始しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,210,214千円（前年同四半期比27.5%増）、経常利益は208,674千円（前年同四半期比46.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は119,460千円（前年同四半期比30.1%増）となりました。

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成27年11月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成28年11月30日)		増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
出前館事業						
基本運営費	72,397	7.6	79,181	6.5	6,783	9.4
オーダー手数料	336,757	35.4	414,810	34.3	78,052	23.2
広告収入	13,785	1.5	9,225	0.8	△4,560	△33.1
システム受託開発	9,984	1.1	20,602	1.7	10,618	106.3
その他	95,199	10.0	317,643	26.2	222,443	233.7
小計	528,124	55.6	841,463	69.5	313,338	59.3
通信販売事業	420,954	44.4	368,751	30.5	△52,203	△12.4
合計	949,079	100.0	1,210,214	100.0	261,134	27.5

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①出前館事業

出前館事業セグメントにおきましては、当第1四半期連結会計期間末における会員数は約856万人を突破いたしました。また、加盟店舗数は14,206店舗、オーダー数に関しましては約379万件となっております。その結果、当第1四半期連結累計期間の出前館事業セグメントにおける売上内訳は、基本運営費79,181千円、オーダー手数料414,810千円、広告収入9,225千円、システム受託開発20,602千円、その他317,643千円、セグメント売上高は841,463千円（前年同四半期比59.3%増）となりました。

②通信販売事業

通信販売事業セグメントにおきましては、機動的なコールセンターを運営し、高品質な焼酎を中心に、飲食店向けの通信販売を行っております。当第1四半期連結累計期間のセグメント売上高は、368,751千円（前年同四半期比12.4%減）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における流動資産残高は、前連結会計年度末比で116,057千円減少し、2,461,620千円となりました。減少の主な要因は、受取手形及び売掛金が15,934千円増加した一方、現金及び預金が130,288千円減少したことによるものです。

固定資産残高は、前連結会計年度末比で13,517千円減少し、1,474,950千円となりました。減少の主な要因は、ソフトウェアが66,756千円増加した一方、ソフトウェア仮勘定が30,057千円、のれんが36,926千円減少したことによるものです。

この結果、総資産残高は、前連結会計年度末比で129,574千円減少し、3,936,571千円となりました。

流動負債残高は、前連結会計年度末比で60,352千円減少し、1,271,679千円となりました。減少の主な要因は、1年以内返済予定の長期借入金が43,027千円、支払手形及び買掛金が10,929千円増加した一方、未払金が65,292千円、未払法人税等が65,422千円減少したことによるものです。

固定負債残高は、前連結会計年度末比で69,452千円減少し、322,777千円となりました。減少の主な要因は、長期借入金69,238千円減少したことによるものです。

純資産残高は、前連結会計年度末比で229千円増加し、2,342,114千円となりました。増加の主な要因は、剰余金の配当100,874千円及び自己株式の取得28,941千円を計上した一方、親会社に帰属する四半期純利益119,460千円等を計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月期の連結業績予想につきましては、平成28年10月13日の「平成28年8月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,719,798	1,589,509
受取手形及び売掛金	323,923	339,857
商品及び製品	60,776	58,629
未収入金	405,546	399,392
繰延税金資産	21,475	21,475
その他	57,178	58,423
貸倒引当金	△11,021	△5,668
流動資産合計	2,577,677	2,461,620
固定資産		
有形固定資産	108,678	96,371
無形固定資産		
ソフトウェア	393,842	460,599
ソフトウェア仮勘定	90,310	60,253
のれん	607,180	570,254
その他	444	444
無形固定資産合計	1,091,778	1,091,552
投資その他の資産		
投資有価証券	137,931	151,656
差入保証金	74,907	74,726
繰延税金資産	40,810	37,189
その他	35,766	30,254
貸倒引当金	△1,403	△6,800
投資その他の資産合計	288,011	287,026
固定資産合計	1,488,468	1,474,950
資産合計	4,066,146	3,936,571

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	139,467	150,397
1年内返済予定の長期借入金	207,260	250,287
未払金	716,646	651,353
未払法人税等	147,516	82,093
賞与引当金	12,292	14,009
その他	108,848	123,537
流動負債合計	1,332,031	1,271,679
固定負債		
長期借入金	341,066	271,828
その他	51,164	50,949
固定負債合計	392,230	322,777
負債合計	1,724,261	1,594,457
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,113,300	1,113,300
資本剰余金	614,580	614,580
利益剰余金	1,056,672	1,075,258
自己株式	△463,648	△492,589
株主資本合計	2,320,905	2,310,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,780	2,542
為替換算調整勘定	2,914	2,394
その他の包括利益累計額合計	△3,866	4,937
新株予約権	16,774	19,223
非支配株主持分	8,071	7,403
純資産合計	2,341,884	2,342,114
負債純資産合計	4,066,146	3,936,571

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)
売上高	949,079	1,210,214
売上原価	340,127	433,545
売上総利益	608,951	776,668
販売費及び一般管理費	471,690	565,524
営業利益	137,261	211,144
営業外収益		
受取利息	95	111
受取配当金	942	-
受取手数料	43	-
持分法による投資利益	1,619	2,285
助成金収入	3,143	1,900
その他	914	706
営業外収益合計	6,759	5,003
営業外費用		
支払利息	910	6,334
その他	837	1,139
営業外費用合計	1,747	7,473
経常利益	142,273	208,674
特別損失		
固定資産除却損	-	6,913
投資有価証券評価損	-	3,510
特別損失合計	-	10,423
税金等調整前四半期純利益	142,273	198,251
法人税等	53,154	79,251
四半期純利益	89,119	118,999
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,707	△461
親会社株主に帰属する四半期純利益	91,827	119,460

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)
四半期純利益	89,119	118,999
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△327	9,323
為替換算調整勘定	△7,171	△726
その他の包括利益合計	△7,499	8,597
四半期包括利益	81,620	127,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,451	128,057
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,830	△461

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間(自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	出前館事業	通信販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	528,124	420,954	949,079	—	949,079
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	23,188	23,188	△23,188	—
計	528,124	444,143	972,267	△23,188	949,079
セグメント利益	161,337	49,843	211,180	△73,919	137,261
その他の項目					
減価償却費	43,175	2,185	45,360	—	45,360
のれん償却額	2,850	25,708	28,558	—	28,558

(注) 1. セグメント利益の調整額△73,919千円は、報告セグメントの減価償却費△45,360千円及びのれん償却額△28,558千円が含まれております。

2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II. 当第1四半期連結累計期間(自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	出前館事業	通信販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	841,463	368,751	1,210,214	—	1,210,214
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	34,652	34,652	△34,652	—
計	841,463	403,403	1,244,866	△34,652	1,210,214
セグメント利益	232,150	67,141	299,291	△88,147	211,144
その他の項目					
減価償却費	49,388	1,832	51,221	—	51,221
のれん償却額	11,217	25,708	36,926	—	36,926

(注) 1. セグメント利益の調整額△88,147千円は、報告セグメントの減価償却費△51,221千円及びのれん償却額△36,926千円が含まれております。

2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。